

## 要綱第1号様式

## 建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都市长	令和5年8月14日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都中央区八重洲1-4-16 東京建物八重洲ビル	氏名(法人にあっては、名称及び代表名) 東京建物株式会社 執行役員 ロジスティクス事業部長 川添 有一 電話 03-3274-0962

京都市地球温暖化対策条例		<input type="checkbox"/> 第49条第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第49条第3項 <input type="checkbox"/> 第52条第1項 <input type="checkbox"/> 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項の規定により提出します。		
工事の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	令和4年6月1日			
工事完了予定年月日	令和5年7月21日			
建築物の概要	名称	(仮称) T-LOGI京都伏見 新築工事		
	所在地	京都市伏見区横大路東裏町 29・31・44-1 横大路菅本 2-3・2-5・2-6・2-7・2-9・2-10・2-25・2-26・2-27・2-39・8・1-20・1-146・1-148・1-149		
	構造	RC造一部S造	階数	地上4階地下階
	敷地面積	11428.91m <sup>2</sup>	高さ	29.585メートル
	建築面積	6,542.05m <sup>2</sup>	床面積の合計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	25,525.89m <sup>2</sup> (平方メートル)
	用途別の床面積	住宅	平方メートル	
		ホテル等		
		病院等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事務所等	1,710.91m <sup>2</sup>	
学校等				
飲食店等				
集会所等				
工場等	23,814.98m <sup>2</sup>			
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		Aランク BEE=1.8		
設計者の住所及び氏名の公表について		<input checked="" type="checkbox"/> 公表可	<input type="checkbox"/> 公表不可	

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁：サンドイッチパネル 屋根：ダブル折板
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明の導入
<input checked="" type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの導入
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	
<input checked="" type="checkbox"/> 地域産木材の利用	エントランスホール、EVホールの内装に採用
<input type="checkbox"/> 節水型設備の設置	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用	
<input type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	敷地外周部に緑地を計画
<input type="checkbox"/> 電気自動車等の充電設備の設置	
<input type="checkbox"/> 宅配ボックスの設置	
<input checked="" type="checkbox"/> 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	吹付断熱材はODP値の低いものを採用 (吹付硬質ウレタンフォームA種1)
<input type="checkbox"/> その他の	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)